

産業保健推進センター平成19年度調査研究

滋賀県下における長時間労働者の
面接指導制度の実施状況と課題に
ついて

滋賀産業保健推進センター

木村 隆、金森雅夫、寺澤嘉之
中西一郎、河津雄一郎、杉本寛治

滋賀産業保健推進センター

研究の目的

1. 長時間労働面接指導制度の普及状況
2. 問題点
3. 滋賀産業保健推進センターとしての課題

研究の方法

対象：県内の登録事業場と登録産業医

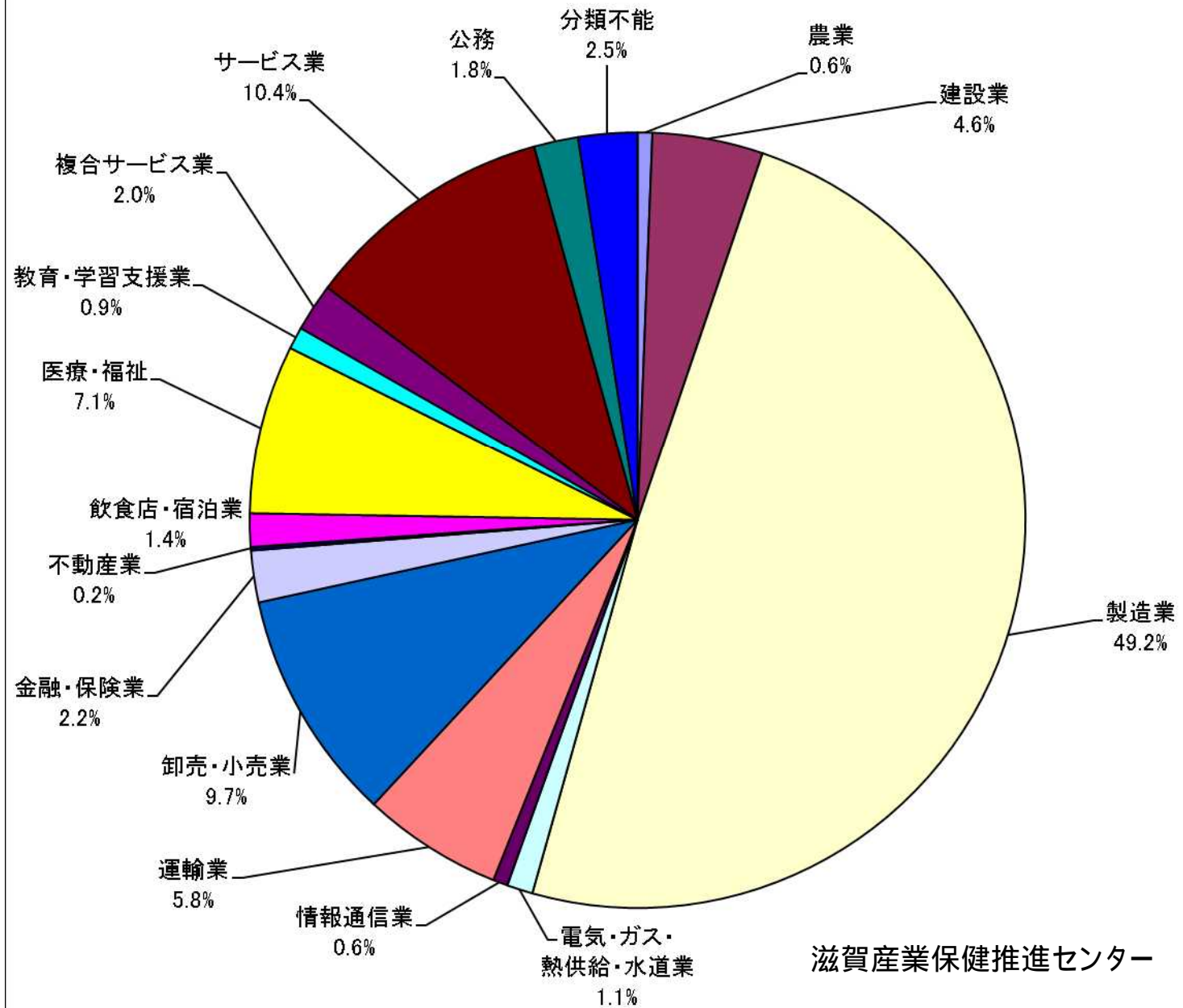
方法：それぞれ自記式調査票を送付し回収

調査期間：平成19年8月31日～9月30日

事業場調査結果

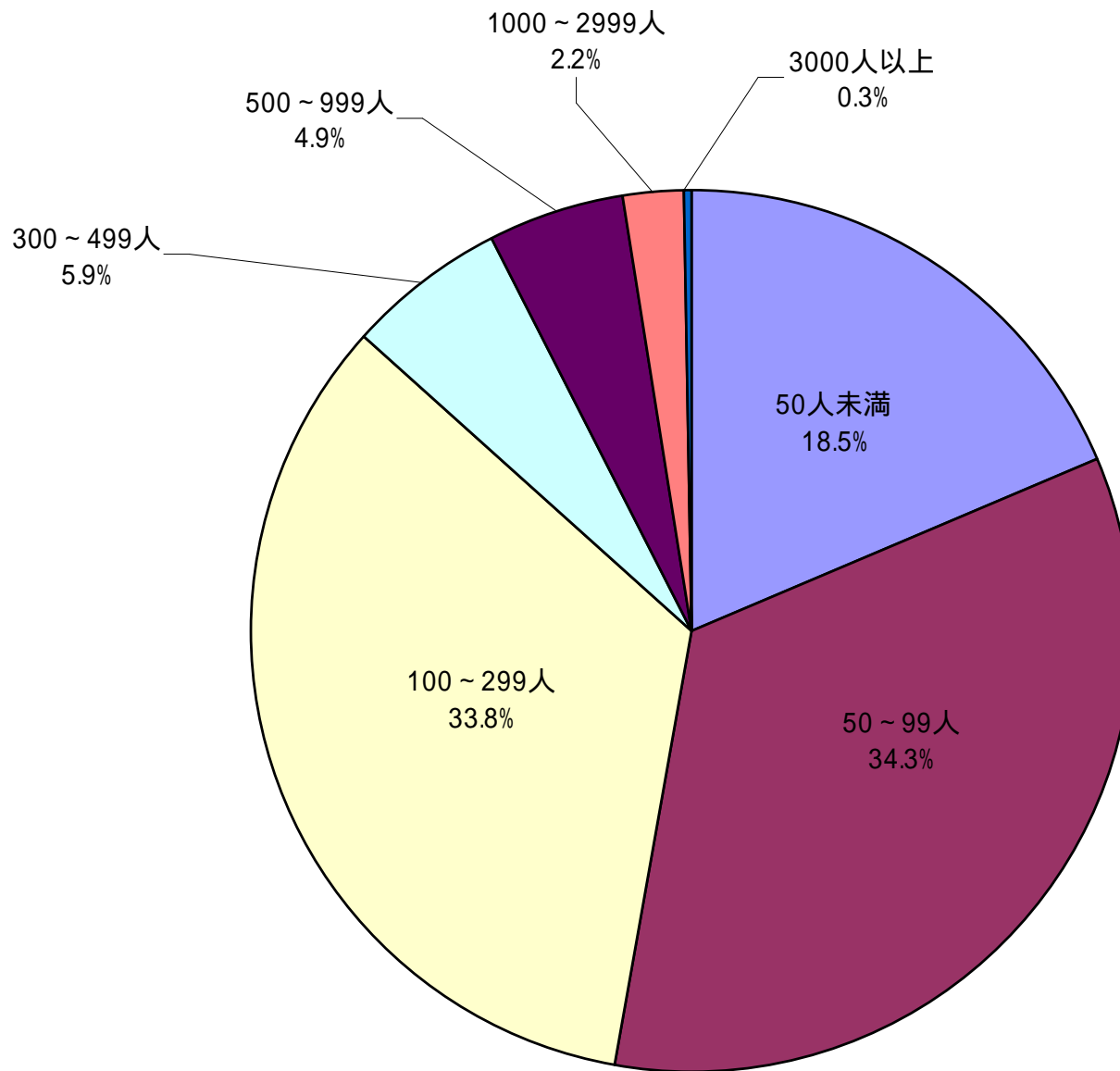
- 回収率 $628 / 1307 = 48.0\%$
- 回答者: 人事労務担当者 64.7%
衛生管理者 25.6%
看護職 2.1%
その他 7.6%

業種

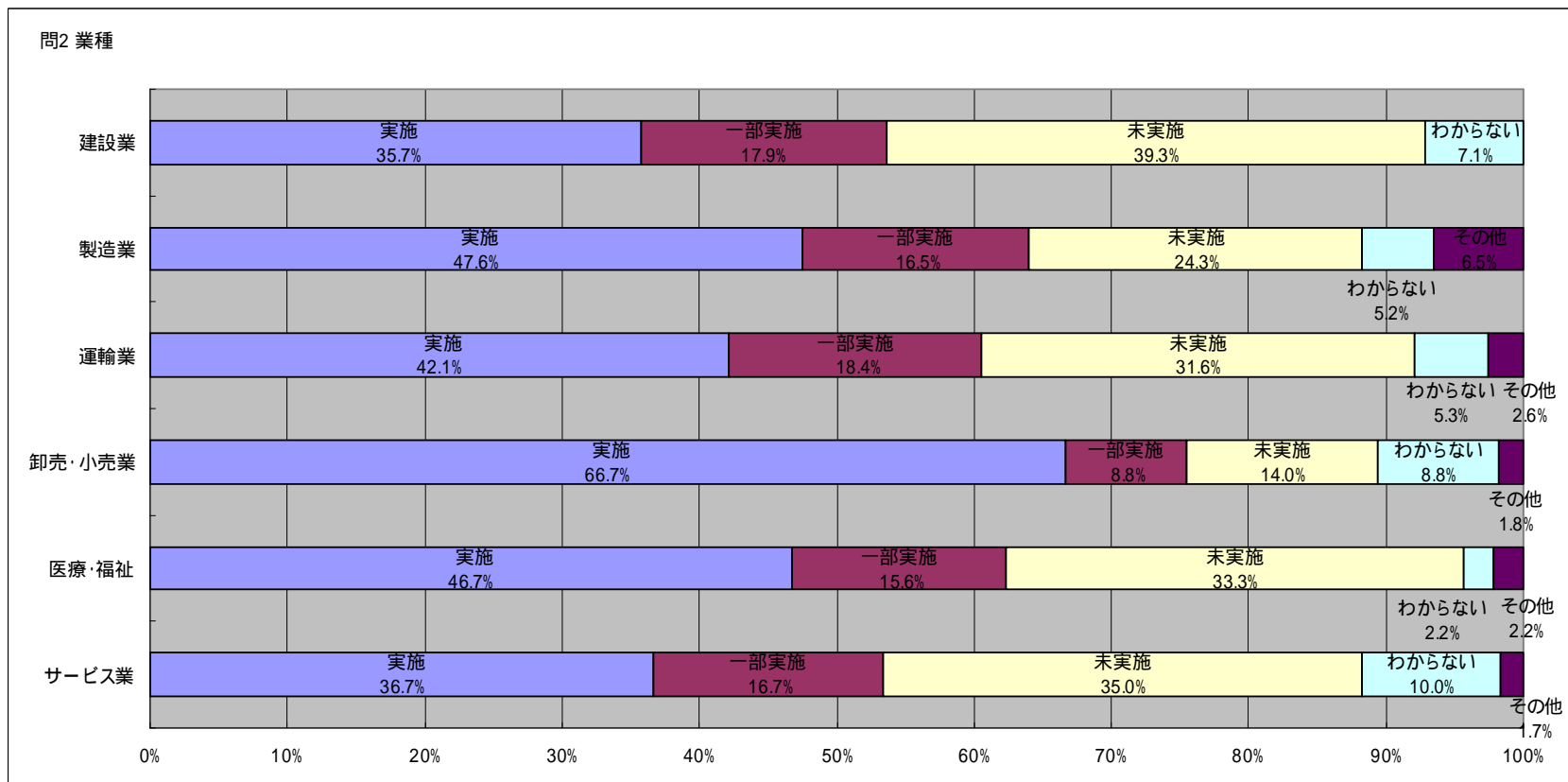
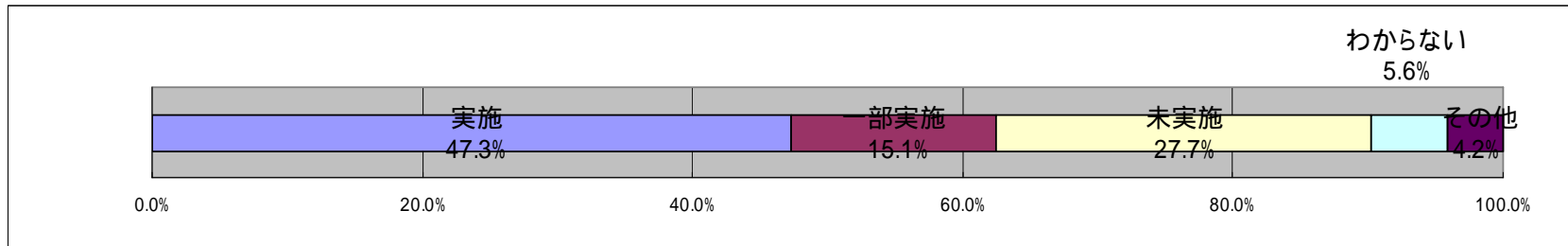


滋賀産業保健推進センター

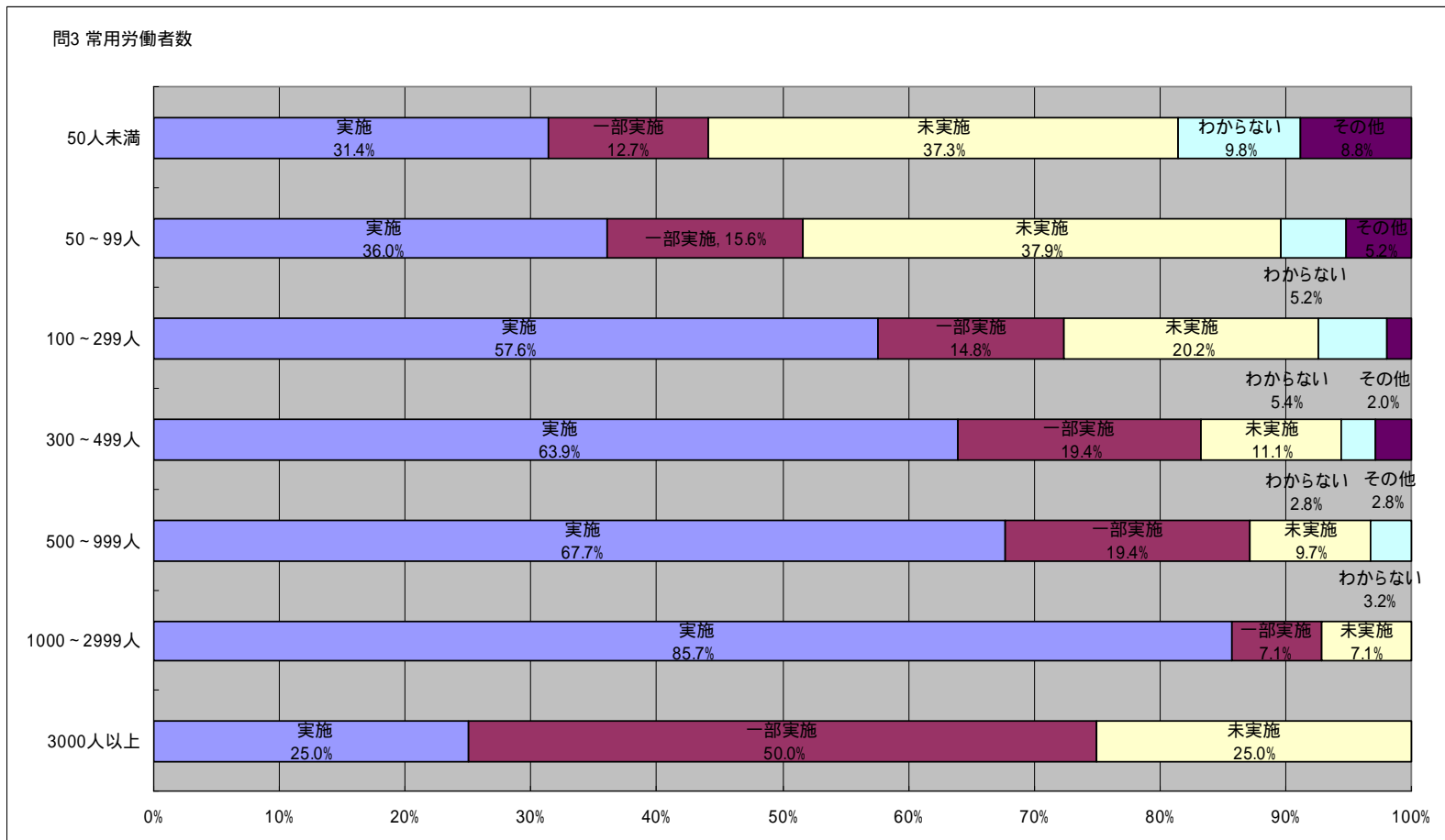
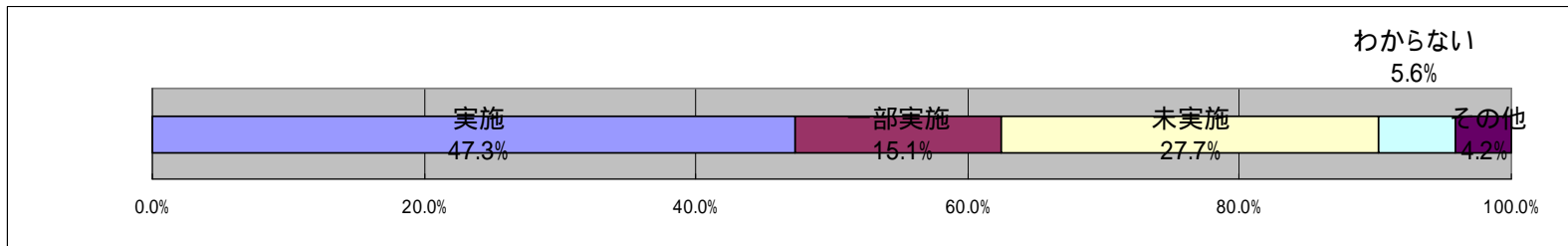
規模



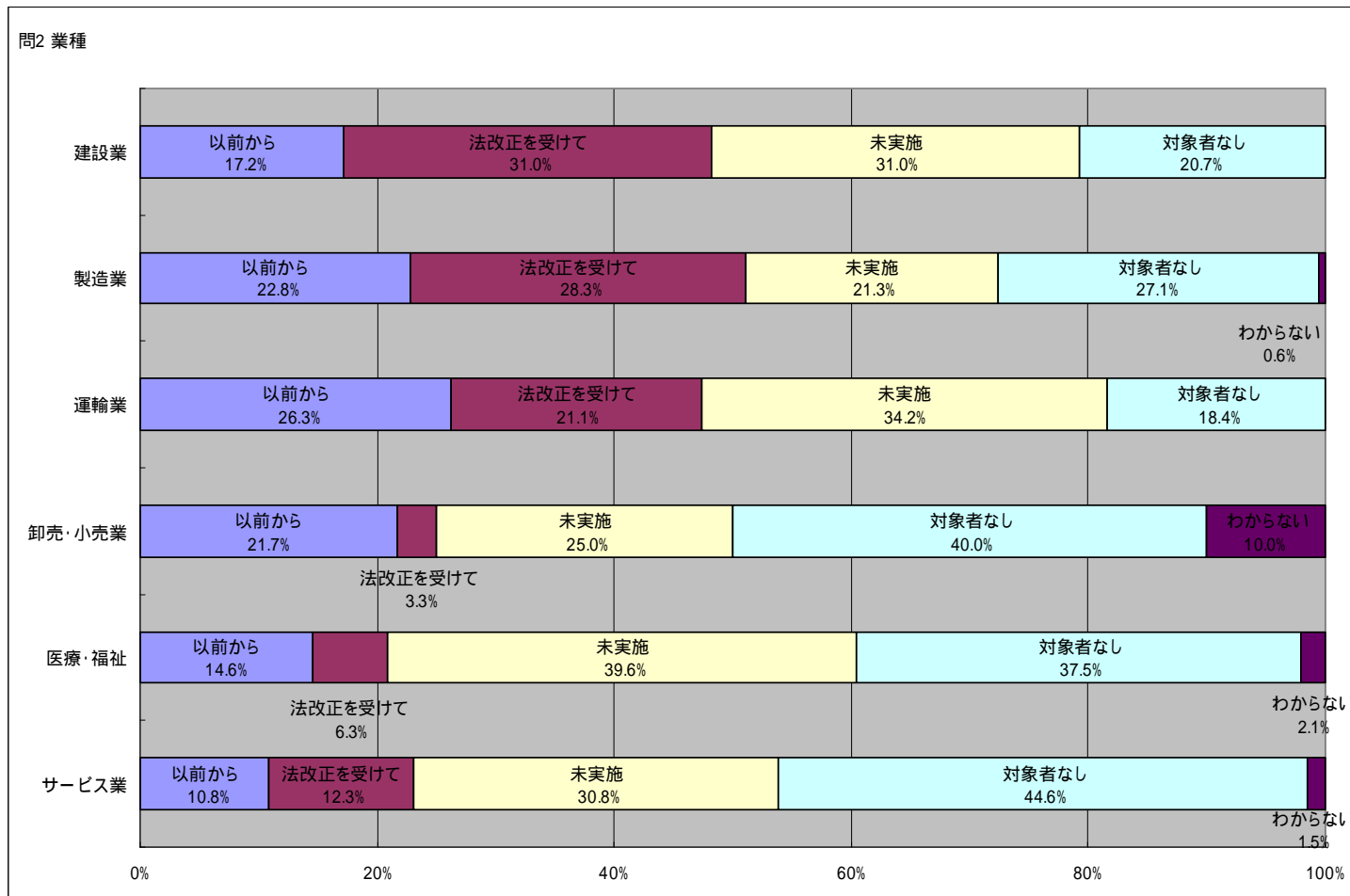
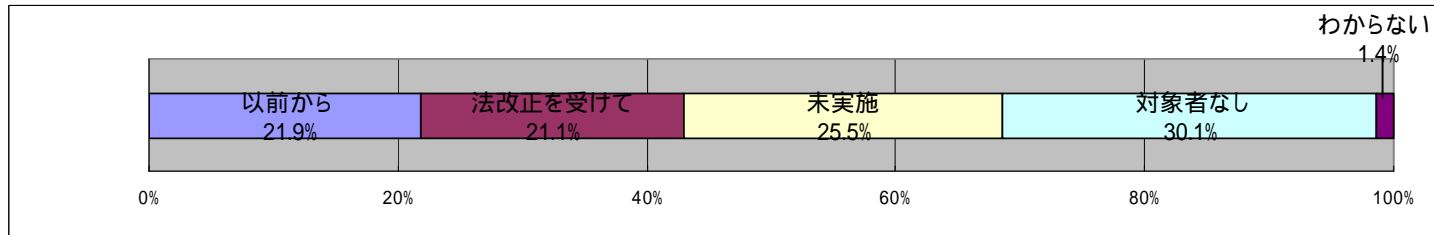
就業制限の実施：業種別



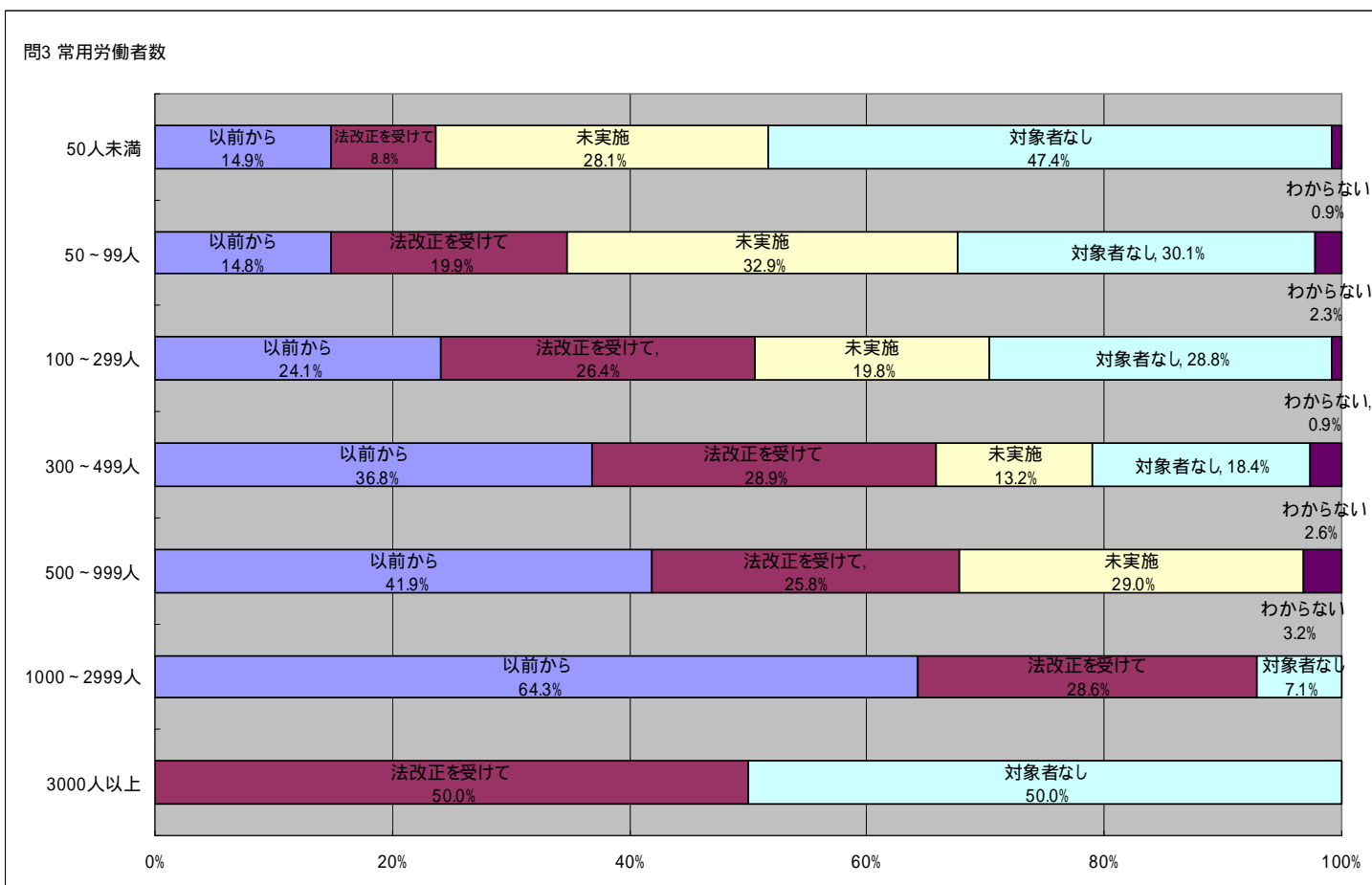
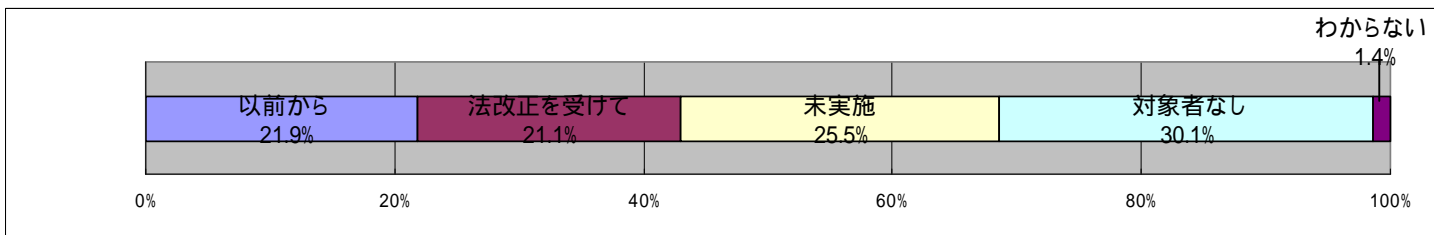
就業制限の実施：規模別



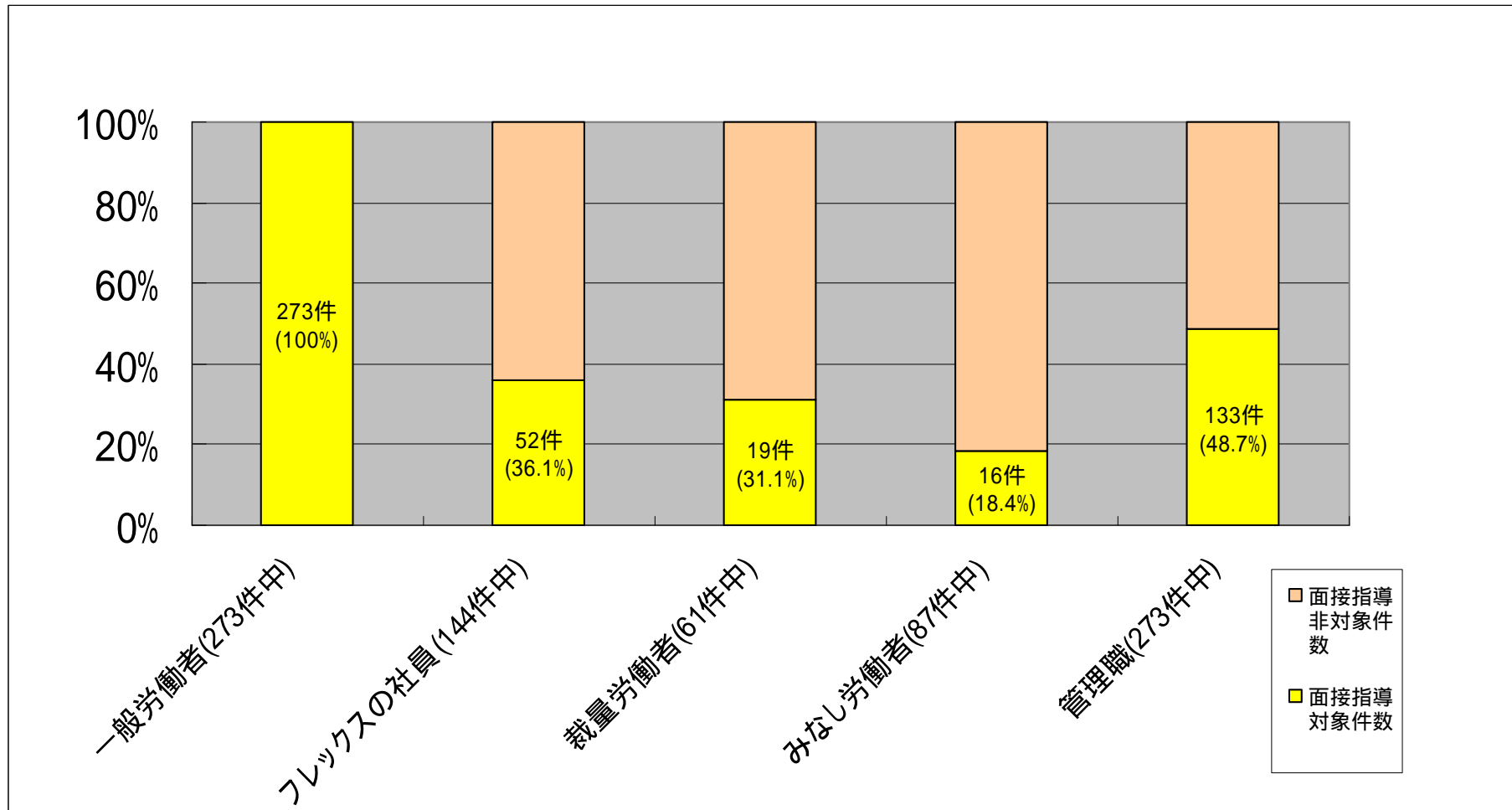
面接指導実施体制：業種別



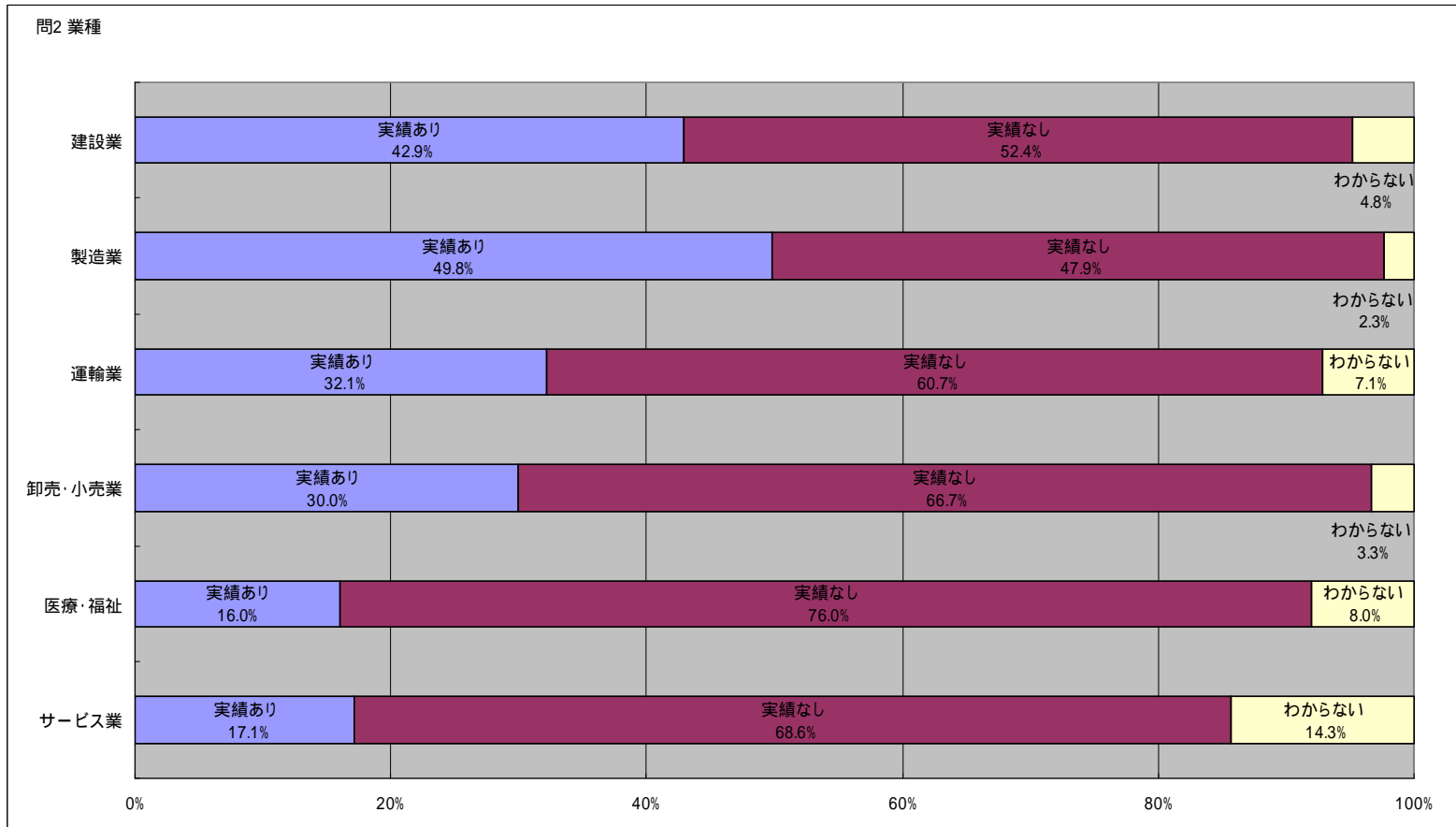
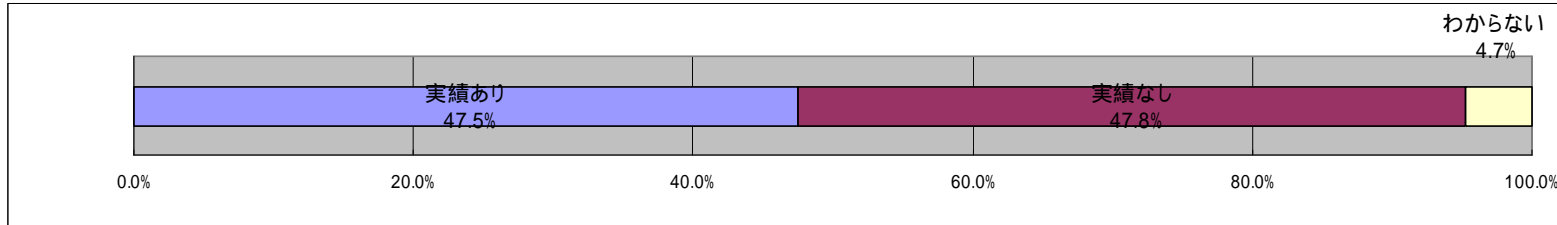
面接指導実施体制：規模別



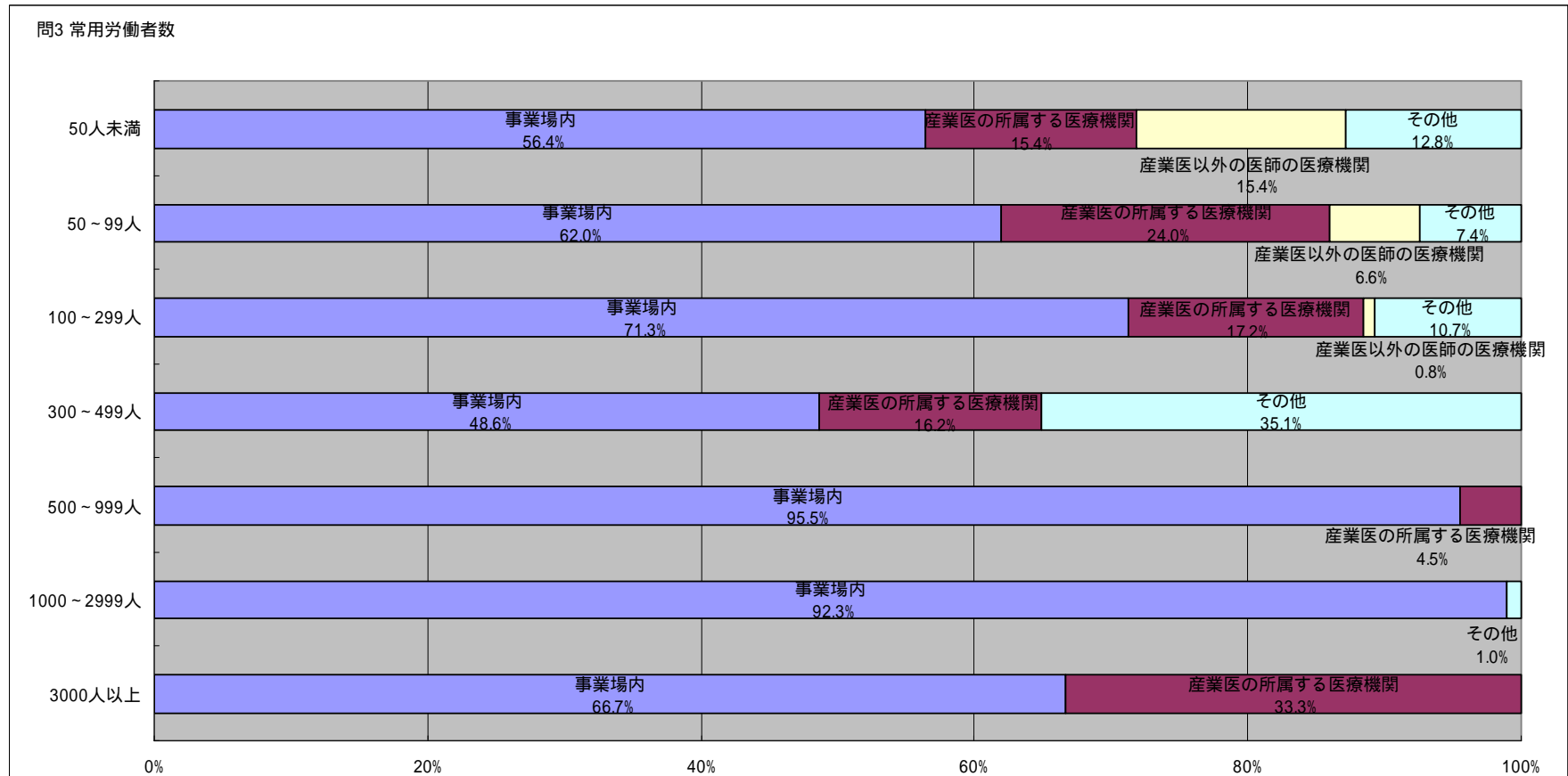
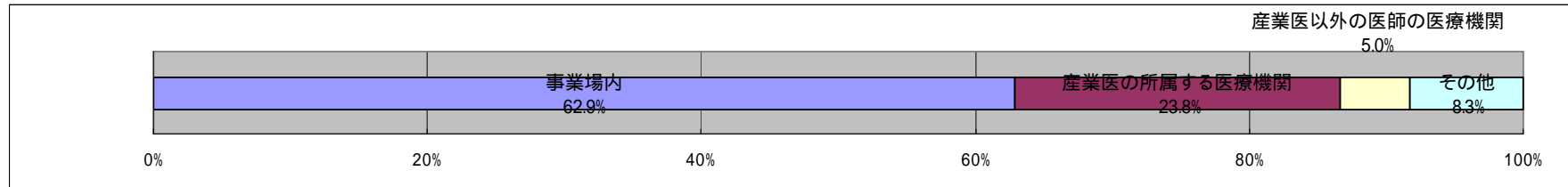
就業形態別面接指導実施状況



面接指導の実績

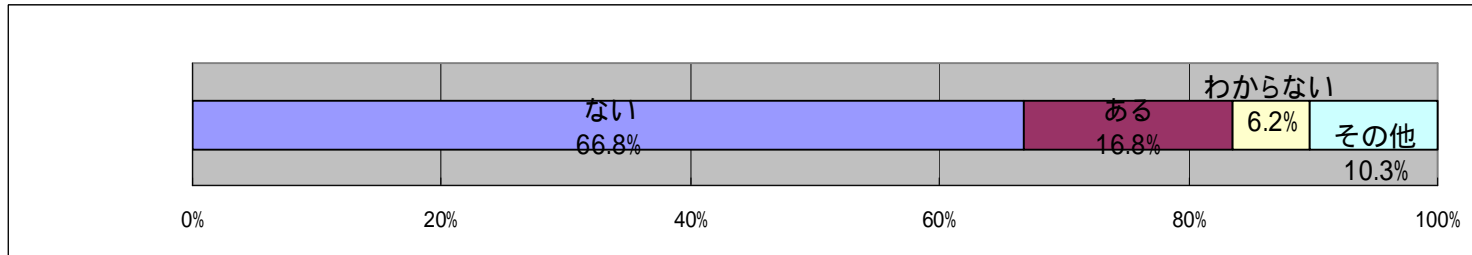


面接指導の実施場所

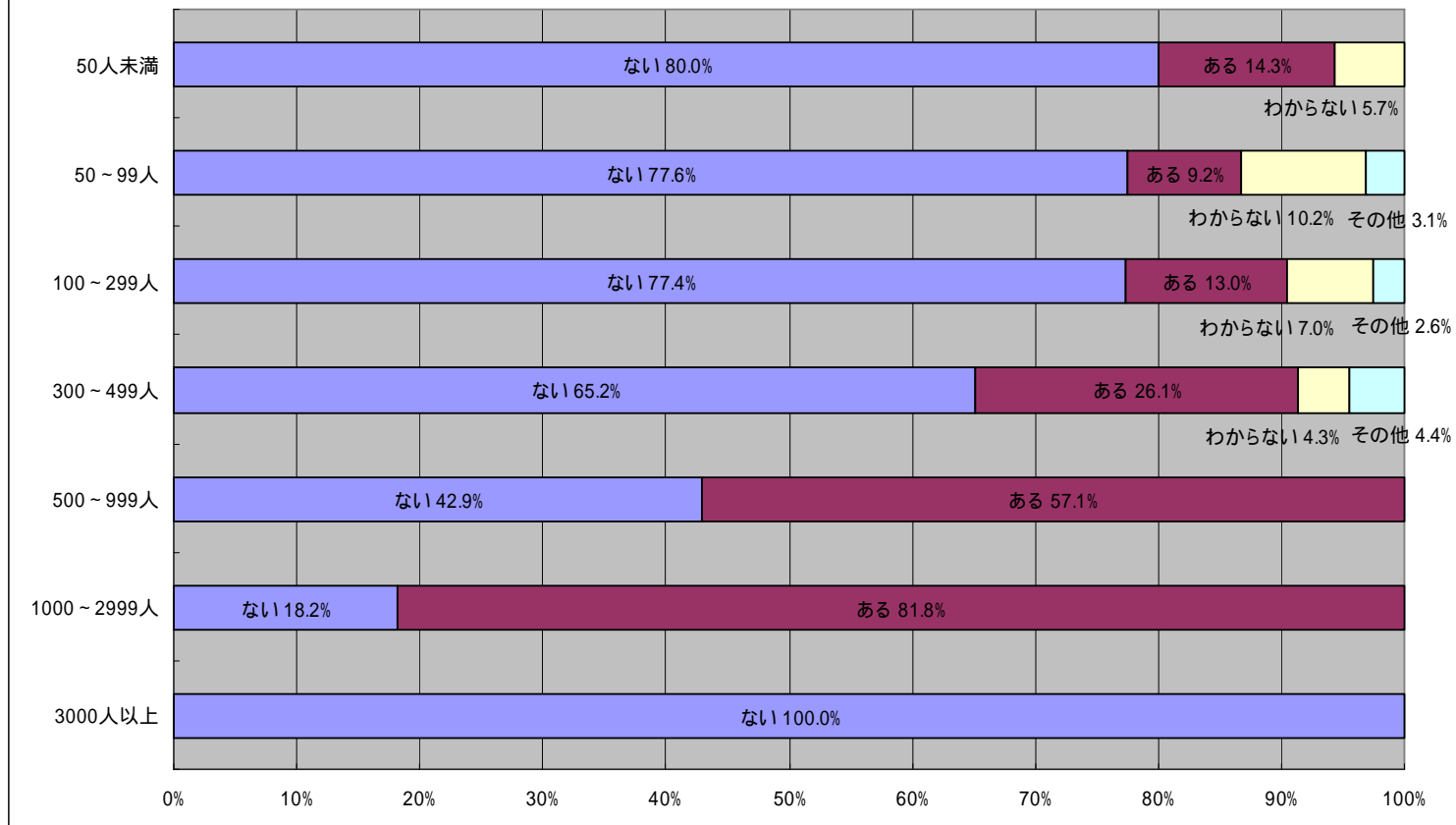


就業制限意見

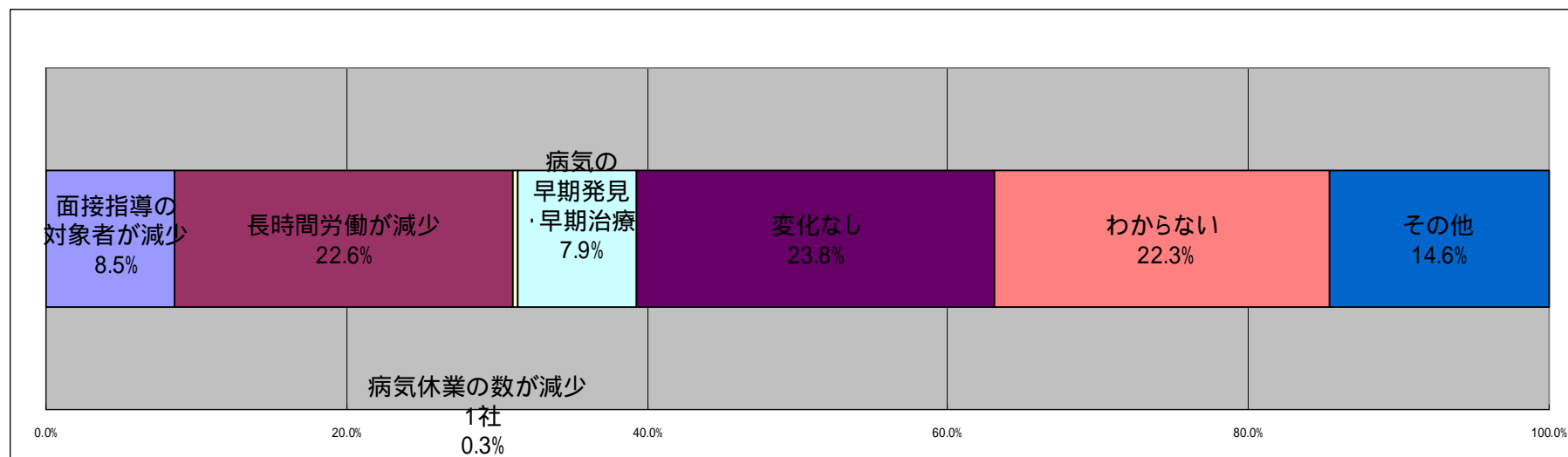
滋賀産業保健推進センター



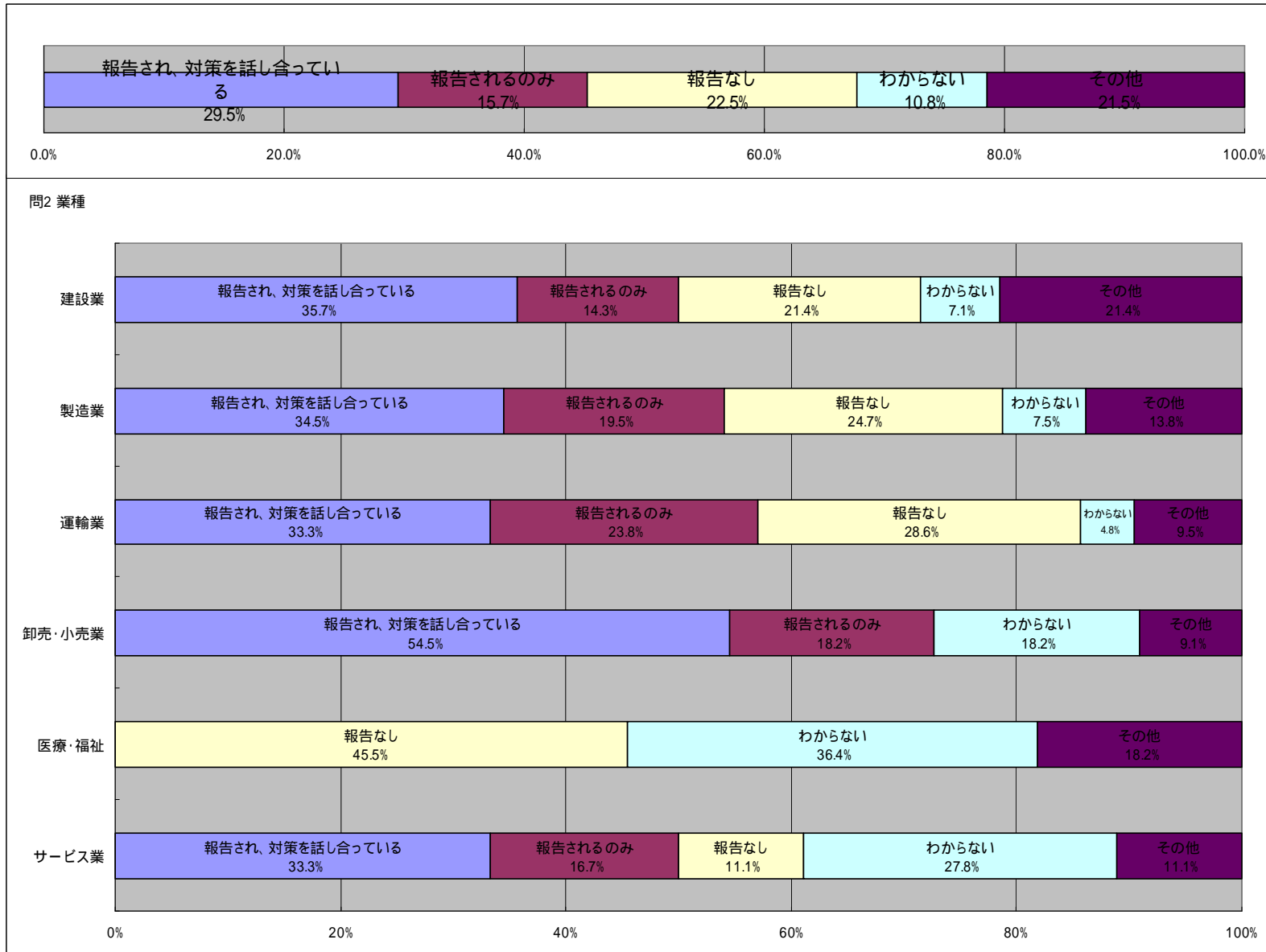
問3 常用労働者数



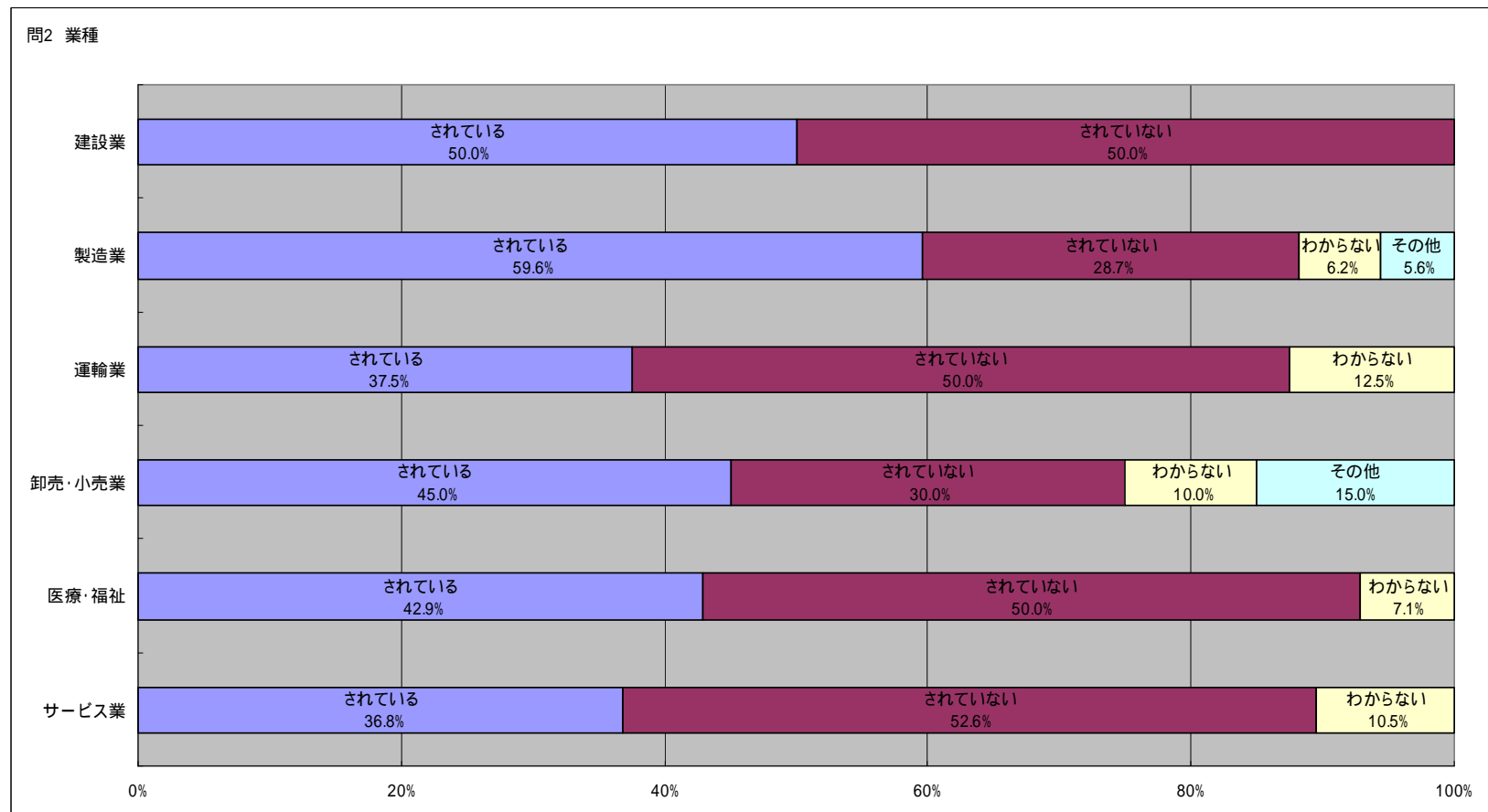
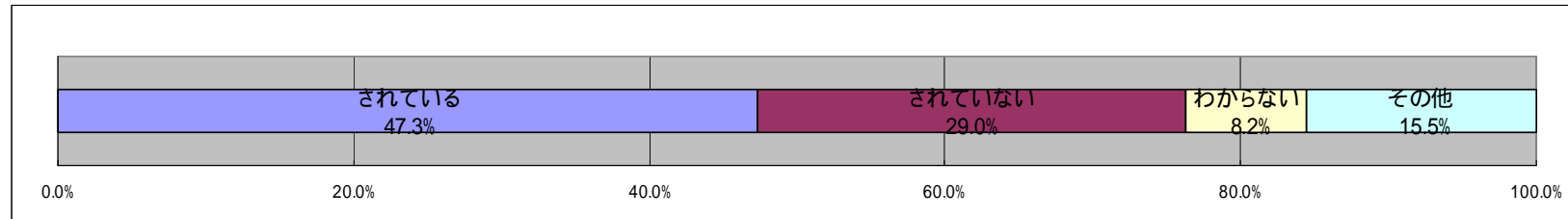
面接指導実施による長時間労働への影響



面接指導結果の衛生委員会での審議



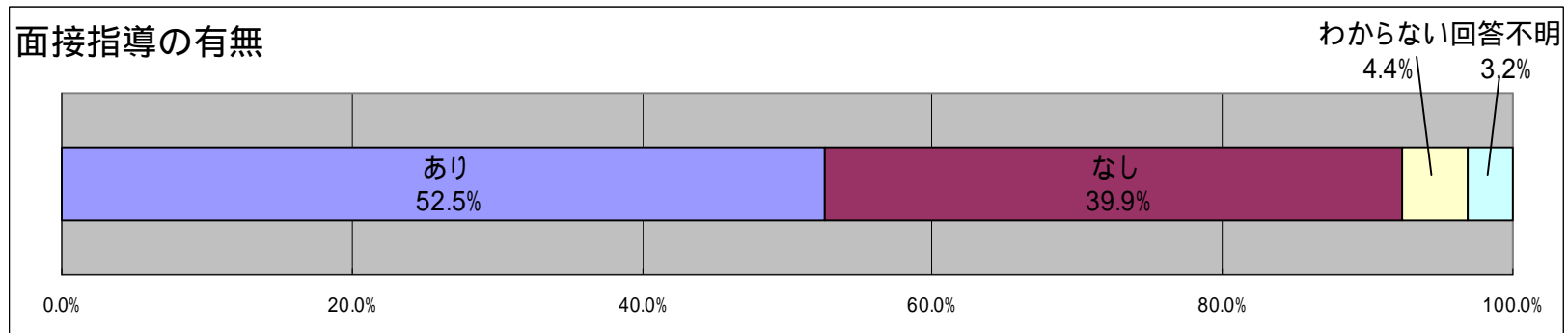
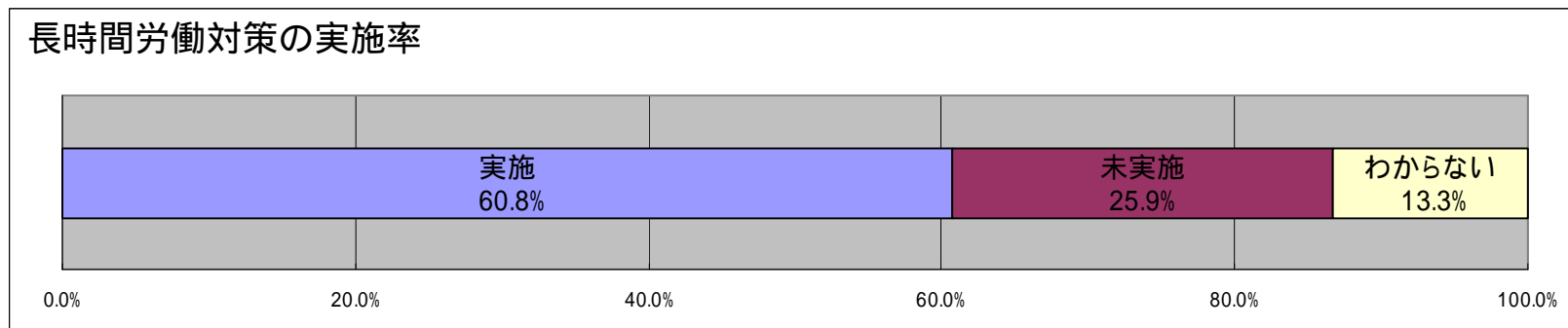
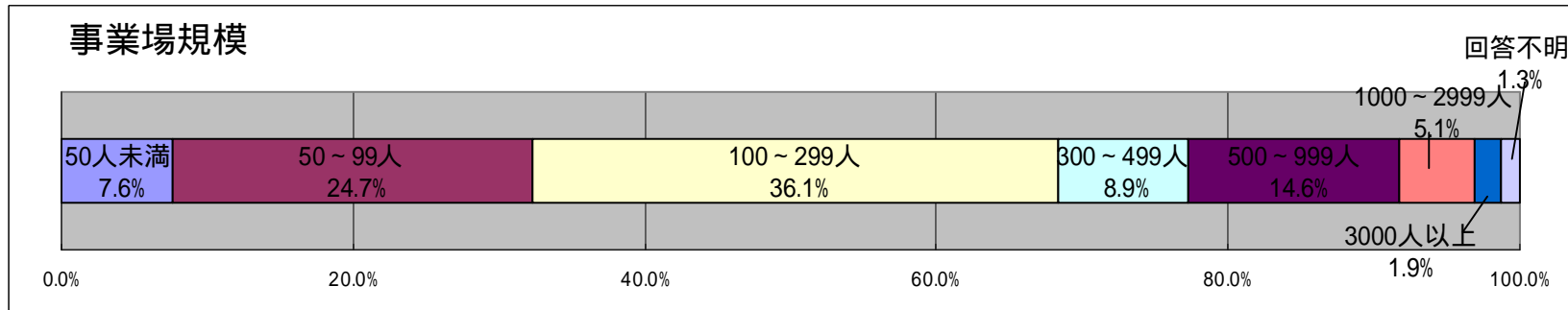
産業医に長時間労働者が定期的に報告されているか



産業医調査結果

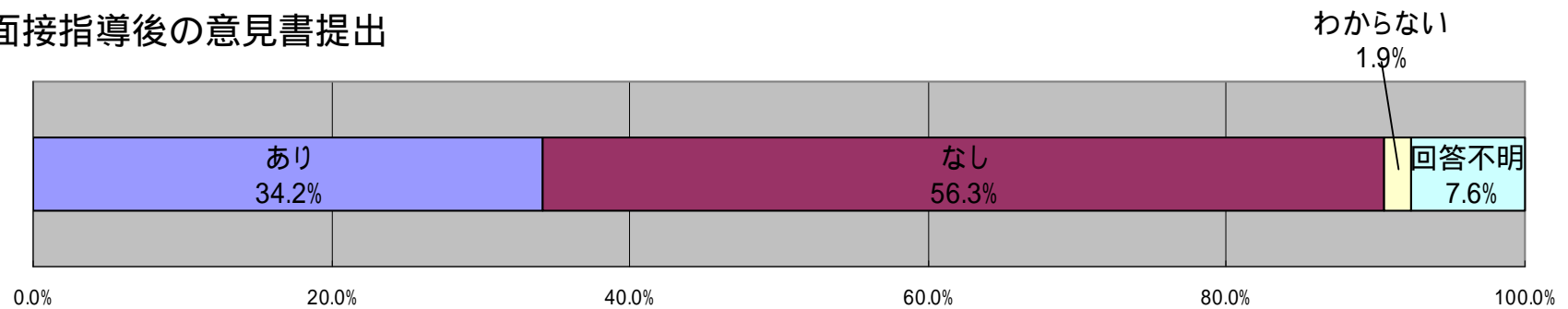
- 回収率 $220 / 412 = 53.4\%$
- 選任されている産業医 158名(71.8%)

産業医アンケート結果1/2

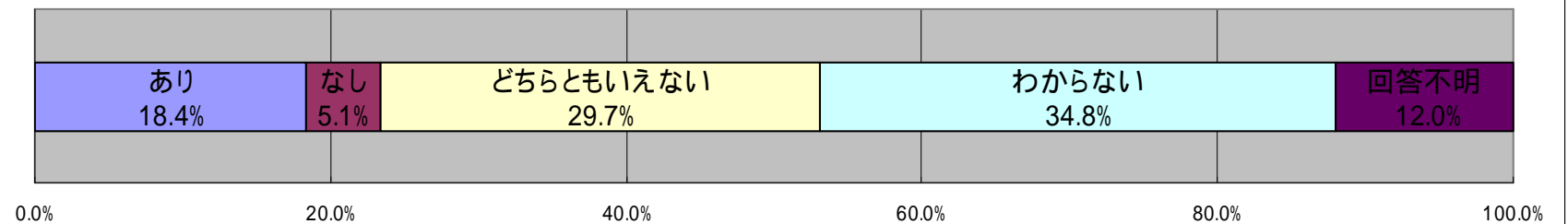


産業医アンケート結果2/2

面接指導後の意見書提出



面接指導の効果



まとめ

- 長時間労働の面接指導の普及は不十分であり、今後も啓発活動が必要。
- 支援は中小事業場と、運輸、卸小売、医療福祉、サービス業に必要。
- 支援には大規模事業場の人材やノウハウを活用。
- 長時間労働自体の削減努力が必要。